

## 校長挨拶



県立糸魚川高等学校長 早川 勝志



新潟県立糸魚川高等学校のホームページをご覧ください、ありがとうございます。

本校は、今年で創立117年目となる西頸城随一の伝統校であり、多くの有為の人材を世に送り出してきました。今も多くの生徒が、「勤儉力行」（勤勉で無駄遣いせず、力の限り努力して物事に取り組む）の校是の下で、勉強や部活動に全力で取り組んでいます。

本校の特色の一つに、特色ある探究活動の実践があります。糸魚川市と連携した「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」において、文部科学省から地域協働推進校（アソシエイト）として認定され、「総合的な探究の時間」を活用した『糸魚川学（I Quest.）』を展開し、「SDGs（持続可能な開発目標）」をテーマに、探究活動に取り組んでいます。

持続可能な世界＝持続可能な地域であり、人口減少等の課題を抱える当地域にとって最重要の課題です。



また、大学入試改革の流れの中

での進路実現には、実践した探究活動を踏まえた上での独自の考えを持つことが必要であり、「学歴」ではなく「学習歴」が求められます。

本校では、Classiのポートフォリオを活用し、探究活動等を学習記録として蓄積し、対応しています。

西頸城地域の人口減、少子化に伴い現在3学級募集となっている本校ですが、昨年度から糸魚川市の「高校魅力化事業」による御援助を頂いています。

高校魅力化コーディネーター」による学校推薦型等の大学入試対策や総合探究活動の支援、また本校セミナーハウス（杏村会館）での生徒自習室の運営等、他の県立学校では見られぬ充実した内容です。改めて手厚い御支援に感謝申し上げます。

さらに加えて、同窓会や保護者会の皆様方からも、多大なる御助力を頂戴しております。直近では、職員用タブレット端末の整備や学校自動車の購入等、生徒の教育環境整備に御幸甚を賜っております。

地域の皆様方の付託に応えるべく、本校職員もあけて生徒の学習支援と進路実現に懸命に取り組んでいるところです。

糸高生が、この糸魚川での学びを礎として、社会貢献の志を抱き、将来はグローバルな視点を持って地域と日本、世界を支える存在となってくれることを期待しています。

